

原水禁連続講座

福島原発事故から12年。廃炉作業も遅々とし、その終わりが見えていません。この間、事故による課題が次々と明らかになる中で、今夏、放射能汚染水の海洋放出が強行され、国内外から多くの批判がでています。

放射能汚染水を含む「核のごみ」問題は、福島の汚染水をはじめ北海道の寿都・神恵内、長崎県対馬の高レベル放射性廃棄物、山口県上関の中間貯蔵施設建設など次々と問題を残したまま一方的に進められています。原水禁としてこれらの問題をあらためて考える緊急の連続講座を企画しました。ぜひご参加ください。

第1回 原発事故から12年、いまの福島の現状（終了）

—放射能と福島原発事故—

日 時 8月24日（木）18：30～20：30

講 師 木村真三さん（獨協医科大学）

第2回 放射能汚染水と廃炉問題（終了）

—原発再稼働と運転期間延長は何をもたらすか—

日 時 8月31日（木）18：30～20：30

講 師 後藤政志さん（元東芝 原子力発電設計技術者）

第3回 倫理の観点から核のごみ問題を考える

日 時 9月14日（木）18：30～20：30

講 師 寺本剛さん（中央大学）

■会 場 連合会館501会議室 千代田区神田駿河台3-2-11

電話 03-5289-8224（原水禁）

*東京メトロ 千代田線「新御茶ノ水」、丸の内線「淡路町」、都営新宿線「小川町」B3出口横/JR「お茶の水」徒歩5分

■資料代 各回500円

主 催

原水爆禁止日本国民会議

千代田区神田駿河台3-2-11連合会館1F

電話03-5289-8224